

第1日目 3月2日(土)

第1会場(1F オルブライトホール)

9:00~9:50

主題Ⅰ-1 ライフイベントを見据えた治療戦略

座長: 多田 芳史(佐賀大学内科)

中村 正(桜十字病院リウマチ膠原病内科)

S1-1-1 LLDAS 未達成 SLE 患者へのアニフロルマブ導入による GC 減量と臓器障害抑制効果 -LOOPS registry-

○松永五月¹⁾、中山田真吾¹⁾、宮崎佑介¹⁾、船田将史¹⁾、花見健太郎¹⁾、久保智史²⁾、園本格士朗³⁾、宮川一平¹⁾、井上嘉乃¹⁾、神田友梨恵¹⁾、田中宏明¹⁾、轟 泰幸¹⁾、上野匡庸¹⁾、永安 敦¹⁾、田中良哉¹⁾

産業医科大学第1内科学講座¹⁾、産業医科大学医学部 分子標的治療内科学講座²⁾、産業医科大学保健学部 成人老年看護学講座³⁾

S1-1-2 LLDAS 達成後に minor flare を起こした SLE 患者に対するアニフロルマブの倦怠感改善効果～ LOOPS registry ～

○宮崎佑介¹⁾、中山田真吾¹⁾、久保智史²⁾、松永五月¹⁾、園本格士朗³⁾、田中宏明¹⁾、花見健太郎¹⁾、福與俊介¹⁾、井上嘉乃¹⁾、轟 泰幸¹⁾、上野匡庸¹⁾、田中良哉¹⁾

産業医科大学 医学部 第1内科学講座¹⁾、産業医科大学 医学部 分子標的治療内科学講座²⁾、産業医科大学 産業保健学部看護学科 成人・老年看護学³⁾

S1-1-3 ベリルマブの全身性エリテマトーデス患者の妊娠に与える影響～ LOOPS registry より～

○宮崎佑介¹⁾、中山田真吾¹⁾、久保智史²⁾、酒井秀典¹⁾、園本格士朗³⁾、田中宏明¹⁾、花見健太郎¹⁾、福與俊介¹⁾、井上嘉乃¹⁾、轟 泰幸²⁾、上野匡庸¹⁾、田中良哉¹⁾

産業医科大学 医学部 第1内科学講座¹⁾、産業医科大学 医学部 分子標的治療内科学講座²⁾、産業医科大学 産業保健学部看護学科 成人・老年看護学³⁾

S1-1-4 当科で妊娠を経験した全身性エリテマトーデスに関する検討

○石田素子、中村真隆、野中貴史、田中孝典、増田 徹、高濱宗一郎、中嶋恵理子、南 留美、宮村知也

国立病院機構九州医療センター

S1-1-5 長期予後を見据えたループス腎炎(LN) 合併 SLE 患者に対するリツキシマブの有効性と安全性 -LOOPS registry-

○上野匡庸¹⁾、中山田真吾¹⁾、宮川一平¹⁾、久保智史^{1,2)}、花見健太郎¹⁾、園本格士朗^{1,3)}、井上嘉乃¹⁾、田中宏明¹⁾、轟 泰幸^{1,2)}、神田友梨恵¹⁾、田中良哉¹⁾

産業医科大学 第1内科学講座¹⁾、産業医科大学 分子標的内科科学講座²⁾、産業医科大学 成人老年看護学講座³⁾

9 : 55~10 : 35

主題Ⅱ -1 膠原病リウマチ性疾患の精密医療の実現

座長：有信 洋二郎（九州大学病院 免疫・膠原病・感染症内科）

中山田 真吾（産業医科大学 医学部 第1内科学講座）

S2-1-1 機械学習による CDAI 寛解を予測する低コスト低侵襲モデルの開発—FIRST レジストリ

○園本格士朗^{1,2)}、田中宏明²⁾、永安 敦²⁾、中山田真吾²⁾、田中良哉²⁾

産業医科大学産業保健学部看護学科成人・老年看護学¹⁾、産業医科大学医学部第1内科学²⁾

S2-1-2 末梢血免疫フェノタイピングを用いた関節リウマチの精密医療

○久保智史^{1,2)}、中山田真吾²⁾、宮崎佑介²⁾、藤田悠哉²⁾、田中宏明²⁾、轟 泰幸^{1,2)}、日下勝秀²⁾、井上嘉乃²⁾、神田友梨恵²⁾、上野匡庸²⁾、宮川一平²⁾、園本格士朗³⁾、福與俊介²⁾、花見健太郎²⁾、田中良哉²⁾

産業医科大学 医学部 分子標的治療内科学講座¹⁾、産業医科大学 医学部 第1内科学講座²⁾、産業医科大学 産業保健学部 成人老年看護学講座³⁾

S2-1-3 演題取り下げ

S2-1-4 残存滑膜炎に対する US ガイド下グルココルチコイド関節注射の効果

○藤川敬太¹⁾、梅津彩香¹⁾、岡本百々子¹⁾、溝上明成¹⁾、川上 純²⁾

JCHO 諫早総合病院 リウマチ科¹⁾、

長崎大学医歯薬総合研究科先進予防医学講座リウマチ膠原病学分野（第一内科）²⁾

10 : 40~11 : 20

主題Ⅱ -2 膠原病リウマチ性疾患の精密医療の実現

座長：齋藤 和義（戸畑総合病院）

梅北 邦彦（宮崎大学医学部内科学講座 呼吸器・膠原病・感染症・脳神経内科学分野）

S2-2-1 全身性エリテマトーデスに対するアニフロルマブの有用性：バイオナイーブ症例とスイッチ症例の比較検討

○綾野雅宏¹⁾、上田尚靖²⁾、三嶋耕司³⁾、大田俊一郎⁴⁾、久志本和郎⁴⁾、田中 淳⁵⁾、都留智巳⁶⁾、洲崎みどり⁶⁾、前川真貴子⁷⁾、木本泰孝¹⁾、小野伸之¹⁾、有信洋二郎¹⁾、新納宏昭⁸⁾

九州大学病院 免疫・膠原病・感染症内科¹⁾、宮崎県立宮崎病院 リウマチ膠原病・感染症内科²⁾、松山赤十字病院 リウマチ科³⁾、下関市立市民病院 リウマチ膠原病内科⁴⁾、福岡赤十字病院 膠原病内科⁵⁾、ピーエスクリニック⁶⁾、新小倉病院 リウマチ科⁷⁾、九州大学大学院医学研究院 医学教育学講座⁸⁾

S2-2-2 末梢血 Immunophenotyping による全身性エリテマトーデス (SLE) の濾胞性ヘルパー T(Tfh) 細胞サブセットの検討

○神田友梨恵¹⁾、中山田真吾¹⁾、久保智史^{1,2)}、山形 薫¹⁾、神田龍一郎¹⁾、藤田悠哉¹⁾、井上嘉乃¹⁾、上野匡庸¹⁾、轟 泰幸¹⁾、宮川一平¹⁾、花見健太郎¹⁾、田中良哉¹⁾

産業医科大学 医学部 第1内科学講座¹⁾、産業医科大学 医学部 分子標的治療内科学講座²⁾

S2-2-3 全身性エリテマトーデス (SLE) における T-bet 陽性 CD11c+B 細胞の臨床的・免疫学的特徴に関する検討

○轟 泰幸^{1,2)}、久保智史^{1,2)}、永安 敦²⁾、上野匡庸²⁾、神田龍一郎²⁾、有富貴史²⁾、酒井秀典²⁾、田中宏明²⁾、園本格士朗^{2,3)}、井上嘉乃²⁾、宮崎佑介²⁾、宮川一平²⁾、中山田真吾²⁾、田中良哉²⁾

産業医科大学 医学部 分子標的治療内科学講座¹⁾、産業医科大学 医学部 第1内科学講座²⁾、産業医科大学 産業保健学部 成人看護学教室³⁾

S2-2-4 サルコイドーシスの臨床病態と関連する制御性 T 細胞サブセットの同定

○日下勝秀¹⁾、宮崎佑介¹⁾、中山田真吾¹⁾、久保智史²⁾、宮川一平¹⁾、園本格士朗³⁾、井上嘉乃¹⁾、神田友梨恵¹⁾、轟 泰幸²⁾、上野匡庸¹⁾、田中良哉¹⁾

産業医科大学医学部 第1内科学講座¹⁾、産業医科大学医学部 分子標的治療内科学²⁾、産業医科大学産業保健学部 看護学科 成人・老年看護学講座³⁾

11 : 30~12 : 00 教育講演

「論文の書き方」

演者：中山田 真吾（産業医科大学 医学部 第1内科学講座）

13 : 20~13 : 35 総会

13 : 35~13 : 50 初期研修医優秀賞授賞式

14 : 00~15 : 00 主題Ⅳ リウマチ・膠原病の治療ゴールを見据えた多職種による治療の工夫

座長：都留 智巳（医療法人相生会ピーエスクリニック）

塚本 浩（新小倉病院リウマチ科）

S4-1 多職種連携の重要性と専門性の高い情報提供の必要性をふまえたメディカルスタッフ中心の研究会活動

○洲崎みどり^{1,10)}、房間美恵^{2,10)}、松村陽美^{3,10)}、萱野勇一郎^{4,10)}、松山宜之^{5,10)}、眞部実穂^{6,10)}、工藤江里子^{7,10)}、林 綾野^{8,10)}、中原英子^{9,10)}、都留智巳^{1,10)}

医療法人相生会ピーエスクリニック¹⁾、宝塚大学成人成熟看護学講座²⁾、医療法人ひのうえ会ひがみリウマチ・糖尿病内科クリニック³⁾、大阪府済生会中津病院 薬剤部⁴⁾、岡山大学病院 総合リハビリテーション部⁵⁾、医療法人啓信会京都きづ川病院 薬剤部⁶⁾、株式会社麻生飯塚病院 看護部⁷⁾、かわさき整形外科・リウマチクリニック⁸⁾、大阪行岡医療大学医療学部⁹⁾、日本 RA ヘルスプロフェッショナル研究会¹⁰⁾

S4-2 関節リウマチ患者の分子標的薬パス入院における満足度について

○木村 麗¹⁾、宮崎佑介²⁾、中山田真吾²⁾、高橋望未¹⁾、藤丸 綾¹⁾、中島美子¹⁾、野崎茂正¹⁾、中園彩子¹⁾、田中良哉²⁾

産業医科大学病院 看護部¹⁾、産業医科大学医学部 第1内科学講座²⁾

S4-3 多職種による関節リウマチ患者への療養指導 ～ FIRSTregistry より～

○深水麻衣子¹⁾、小柳徳子¹⁾、園本格士朗^{2,3)}、中山田真吾²⁾、上野匡庸²⁾、中園彩子¹⁾、田中良哉²⁾

産業医科大学病院 看護部¹⁾、産業医科大学医学部 第1内科学講座²⁾、
産業医科大学産業保健学部 成人老年看護学講座³⁾

S4-4 関節リウマチ患者の中足趾節関節痛に関連する要因について

○村井裕輔¹⁾、尾上壮一郎¹⁾、森山集斗¹⁾、宮村智洋²⁾、高岡宏和³⁾

医療法人創起会 くまもと森都総合病院 リハビリテーション科¹⁾、
医療法人創起会 くまもと森都総合病院 総合診療科²⁾、
医療法人創起会 くまもと森都総合病院 リウマチ膠原病内科³⁾

S4-5 自重運動 (BELU) 開始後 6 週時の自己効力感と 1 年後の運動継続率

○加茂健太¹⁾、原口明久¹⁾、城戸秀彦¹⁾、吉本将和¹⁾、佐々木良¹⁾、田中秀道¹⁾、阿部智子²⁾、
後藤町子²⁾、山田傑子³⁾、中屋佳菜⁴⁾、横田亮介⁴⁾、雨谷有桃⁴⁾、小田村綾香⁴⁾、
間水なるみ⁴⁾、河野 慎⁴⁾、加茂尚子⁵⁾

山口赤十字病院整形外科¹⁾、山口赤十字病院看護部²⁾、山口赤十字病院栄養課³⁾、
山口赤十字病院リハビリテーション課⁴⁾、広島文化学園大学看護部看護課⁵⁾

S4-6 関節リウマチの分子標的治療での、多科連携による肺 NTM 症のリスク評価と治療継続への寄与 -FIRST registry-

○船田将史¹⁾、宮崎佑介¹⁾、中山田真吾¹⁾、花見健太郎¹⁾、久保智史^{1,2)}、宮川一平¹⁾、
神田友梨恵¹⁾、田中宏明¹⁾、轟 泰幸^{1,2)}、園本格士朗^{1,3)}、田中良哉¹⁾

産業医科大学 医学部 第1内科学講座¹⁾、産業医科大学 医学部 分子標的治療内科学講座²⁾、
産業医科大学 産業保健学部看護学科 成人・老年看護学講座³⁾

16:00~17:00 特別講演

座長：日高 利彦（社会医療法人善仁会 宮崎善仁会病院 リウマチセンター）

「関節リウマチと自己抗体」

演者：高崎 芳成（順天堂大学医学部膠原病内科）

第2会場 (4F ギャラリー 1)

8:10~8:40 運営委員会

9:00~9:50 初期研修医セッション 1

座長：小野 伸之（九州大学第一内科）
川尻 真也（長崎大学生命医科学域医療人材連携教育センター）

RO1-1 シェーグレン症候群、関節リウマチの治療中に発症した肺原発悪性リンパ腫の一例

○塚田裕介¹⁾、岩永 希¹⁾、赤城 翠¹⁾、三浦史郎²⁾、岡田覚丈¹⁾、和泉泰衛¹⁾、伊東正博²⁾、川上 純³⁾
長崎医療センターリウマチ科・総合診療科¹⁾、長崎医療センター病理診断科²⁾、
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科先進予防医学共同専攻リウマチ・膠原病内科³⁾

RO1-2 COVID19 罹患後に発症した Cytokine storm syndrome の一例

○久原洋平、中村真隆、石田素子、増田 徹、田中孝典、野中貴史、高濱宗一郎、中嶋恵理子、南 留美、宮村知也
国立病院機構 九州医療センター 膠原病内科・臨床研究センター

RO1-3 当科で経験した血清 Troponin 上昇を伴う好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の二例

○田中祐希、河野正太郎、西村直矢、吉澤誠司
国家公務員共済組合連合会 浜の町病院

RO1-4 当科におけるアバコパン使用顕微鏡的多発血管炎の臨床的検討

○重橋 隆¹⁾、友川拓也¹⁾、原 万怜¹⁾、寶來吉朗¹⁾、川上 純²⁾
佐世保市総合医療センター リウマチ・膠原病内科¹⁾、
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科先進予防医学共同専攻 リウマチ・膠原病内科学分野²⁾

RO1-5 当院における高齢発症 ANCA 関連血管炎 3 症例に関する検討

○則松希遊¹⁾、鈴木貴久¹⁾、川上瑛子¹⁾、辻 創介¹⁾、川上 純^{1,2)}
日本赤十字社 長崎原爆病院¹⁾、長崎大学病院 内科学第一²⁾

9:55~10:35 初期研修医セッション 2

座長：石井 宏治（大分赤十字病院リウマチ科）
小荒田 秀一（国際医療福祉大学福岡保健医療学部医学検査学科）

RO2-1 ステロイドパルス療法に良好な反応を示した全身性エリテマトーデス関連血球貪食症候群の一例

○渡邊 諒、高月健作、上田尚靖、田中弦一、眞柴晃一
県立宮崎病院 内科

RO2-2 カンピロバクター腸炎を契機に再燃したループス腸炎の一例

○吉田大史¹⁾、児玉尚吾¹⁾、清永恭弘¹⁾、今田千晴^{1,2)}、尾崎貴士²⁾、石井宏治¹⁾、柴田洋孝²⁾
大分赤十字病院 リウマチ科¹⁾、大分大学医学部 内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学講座²⁾

RO2-3 喀痰排出不全による気道閉塞および高度嚥下障害を呈した多発性筋炎の一例

○吉田健人、中村真隆、石田素子、増田 徹、田中孝典、野中貴史、高濱宗一郎、中嶋恵理子、南 留美、宮村知也
国立病院機構 九州医療センター 膠原病内科・臨床研究センター

RO2-4 抗MDA-5抗体の再上昇を伴って再燃した臨床的無筋症性皮膚筋炎（CADM）の2例

○福田裕大¹⁾、岩永 希¹⁾、赤城 翠¹⁾、岡田覚丈¹⁾、和泉泰衛¹⁾、川上 純²⁾
長崎医療センター リウマチ科・総合診療科¹⁾、
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科先進予防医学共同専攻リウマチ膠原病内科²⁾

10:50~11:38 一般演題1 再発性多発軟骨炎・その他

座長：吉澤 誠司（浜の町病院内科）

三苫 弘喜（九州大学病院別府病院 リウマチ・感染症内科）

O1-1 重篤な消化管病変に対し多角的介入を行い、在宅管理可能となった全身性強皮症の一例

○児島祐希¹⁾、吉村元樹¹⁾、藤本 翔¹⁾、神川壮太¹⁾、綾野雅宏¹⁾、木本泰孝¹⁾、三苫弘喜²⁾、小野伸之¹⁾、有信洋二郎¹⁾、新納宏昭³⁾
九州大学病院 免疫・膠原病・感染症内科¹⁾、九州大学別府病院 内科²⁾、
九州大学大学院医学研究院 医学教育学講座³⁾

O1-2 気管腺様嚢胞癌を合併した再発性多発軟骨炎の1例

○勝又野歩¹⁾、中山田真吾¹⁾、宮川一平¹⁾、花見健太郎¹⁾、有富貴文¹⁾、久保智史^{1,2)}、轟 泰幸^{1,2)}、神田友梨恵¹⁾、井上嘉乃¹⁾、上野匡庸¹⁾、吉松克真³⁾、定直日菜³⁾、田中良哉¹⁾
産業医科大学医学部第1内科学講座¹⁾、産業医科大学医学部分子標的治療内科学講座²⁾、
産業医科大学医学部第2外科学講座³⁾

O1-3 再発性多発軟骨炎に伴う無菌性髄膜炎の1例

○小松実樹也¹⁾、丸山暁人¹⁾、才田正義¹⁾、前田 翼¹⁾、野田亮介¹⁾、前崎哲宏¹⁾、堺真梨子¹⁾、竹山悠希子¹⁾、白濱裕梨¹⁾、赤星光輝¹⁾、多田芳史¹⁾、田中宏弥²⁾
佐賀大学医学部付属病院 膠原病リウマチ内科¹⁾、佐賀大学医学部付属病院 神経内科²⁾

O1-4 原発性副甲状腺機能亢進症を背景とした急速破壊型股関節症の1例：コマネジメントの可能性

○井上三四郎¹⁾、園田和彦²⁾、藤村謙次郎²⁾
飯塚病院総合診療科¹⁾、飯塚病院整形外科²⁾

O1-5 変形性膝関節症を合併した関節リウマチ患者において、滑膜炎に配慮し関節可動域訓練を長期間実施した一例

○尾上壮一郎、村井裕輔、高岡宏和
医療法人創起会 くもと森都総合病院

O1-6 関節リウマチ及び Sjögren 症候群に難治性の中型血管炎を合併した一例

○内山桂一、板金正記、須藤 航、金城光代、原瀬翔平
沖縄県立中部病院

12：10～13：10 ランチョンセミナー 1

座長：植木 幸孝（社会医療法人財団 白十字会 佐世保中央病院）
「関節リウマチの高齢化時代におけるウパダシチニブの有用性」
演者：吉玉 珠美（医療法人健優会 吉玉リウマチ・内科クリニック）
「関節リウマチ薬物治療における安全性について」
演者：森 俊輔（NHO 熊本再春医療センター リウマチ科）

14：00～14：56 一般演題 2 炎症性筋疾患

座長：宮村 知也（国立病院機構九州医療センター膠原病内科）
松木 泰憲（桜十字八代リハビリテーション病院 内科・リウマチ科）

O2-1 HCQ 単剤で抗 MDA-5 抗体が陰性化した皮膚筋炎合併全身性エリテマトーデスの症例

○増田 徹、石田素子、中村真隆、田中孝典、野中貴史、高濱宗一郎、中嶋恵理子、南 留美、宮村知也
国立病院機構九州医療センター 膠原病内科・臨床研究センター

O2-2 抗 SS-A/Ro 抗体と抗 SRP 抗体の共陽性を認めた炎症性筋疾患の 1 例

○松木泰憲¹⁾、西田佳子²⁾、吉永 健³⁾、草場正司⁴⁾、古家麻衣子⁵⁾、本多靖洋⁶⁾、中村 正⁷⁾
桜十字八代リハビリテーション病院 内科・リウマチ科¹⁾、桜十字病院 内分泌代謝内科²⁾、桜十字病院 呼吸器内科³⁾、桜十字病院 薬剤部⁴⁾、桜十字病院 看護部⁵⁾、本多医院 リウマチ科⁶⁾、桜十字病院 リウマチ科膠原病内科⁷⁾

O2-3 抗 Aminoacyl-tRNA synthetase(ARS) 抗体陽性炎症性筋疾患の各抗体別の特徴

○井手裕之¹⁾、道辻 徹¹⁾、高谷亜由子¹⁾、荒牧俊幸¹⁾、寺田 馨¹⁾、植木幸孝¹⁾、江口勝美¹⁾、川上 純²⁾
社会医療法人財団 白十字会 佐世保中央病院 リウマチ・膠原病センター¹⁾、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科先進予防医学共同専攻 先進予防医学講座 リウマチ・膠原病内科学分野²⁾

O2-4 咬筋の炎症により開口障害を認めた多発性筋炎の一例

○堀田幸里、坂田康明、今田真亜子、斎藤禎晃、水橋由美子、宮川英子、岩倉未香子、平田真哉、安永純一郎
熊本大学病院

O2-5 下腿筋と外眼筋に生じた原因不明の筋炎の一例

○友川拓也¹⁾、原 万怜¹⁾、寶來吉朗¹⁾、川上 純²⁾

佐世保市総合医療センター リウマチ・膠原病内科¹⁾、
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 先進予防医学共同専攻 リウマチ・膠原病内科学分野²⁾

O2-6 irAE 筋炎との鑑別に苦慮した pembrolizumab 関連薬剤性横紋筋融解症の症例

○田中孝典、石田素子、野中貴史、増田 徹、中村真隆、高濱宗一郎、
中嶋恵理子、南 留美、宮村知也

国立病院機構 九州医療センター 膠原病内科

O2-7 リツキシマブ、免疫グロブリン大量静注療法と外科治療にて軽快した癌合併免疫 介在性壊死性ミオパチーの一例

○梅木達仁¹⁾、首藤航太¹⁾、安部 佑¹⁾、大村雄 一¹⁾、堀田美鈴¹⁾、安倍いとみ¹⁾、
森山かおり¹⁾、今田千晴¹⁾、尾崎貴士¹⁾、石井宏治²⁾、柴田洋孝¹⁾

大分大学医学部 内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学講座¹⁾、大分赤十字病院 リウマチ科²⁾

15：10～15：50 アフタヌーンセミナー 1

座長：田中 良哉（産業医科大学医学部第 1 内科学講座）

「ANCA 関連血管炎の治療の進歩」

演者：川上 純（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 先進予防医学共同専攻
リウマチ・膠原病内科学分野）

17：10～18：10 イブニングセミナー 1

座長：有信 洋二郎（九州大学病院 免疫・膠原病・感染症内科）

「安全性の観点から考える関節リウマチ治療における JAK 阻害剤 の至適患者像」

演者：岩本 直樹（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科先進予防医学共同専攻
リウマチ・膠原病内科学分野）

第3会場 (4F ギャラリー 2)

9:00~9:40

一般演題3 関節リウマチ 1

座長：内野 愛弓 (飯塚病院膠原病リウマチ内科)

宮川 一平 (産業医科大学第一内科)

O3-1 リウマチ性疾患症例へのミゾリビン (MZR) 使用の検討:メトトレキサート (MTX) との比較

- 草場正司¹⁾、高田恵司¹⁾、菊池 健²⁾、古家麻衣子³⁾、西田佳子⁴⁾、吉永 健⁵⁾、
本多靖洋⁶⁾、松木泰憲⁷⁾、中村 正⁸⁾
桜十字病院 薬剤科¹⁾、桜十字病院 事務部²⁾、桜十字病院 看護部³⁾、桜十字病院 代謝内科⁴⁾、
桜十字病院 呼吸器内科⁵⁾、本多医院 リウマチ科⁶⁾、
桜十字八代リハビリテーション病院 内科・リウマチ科⁷⁾、桜十字病院 リウマチ膠原病内科⁸⁾

O3-2 当科における Baricitinib 投与 RA における関節エコー所見改善効果について ～ TNF 製剤との比較検討を含めて～

- 金山康秀¹⁾、服部恭典¹⁾、前田真崇¹⁾、永田篤志²⁾、下竹美由紀²⁾、宮地文子²⁾、
藤田啓介²⁾、小山 舞²⁾、宇野志保²⁾、水野文恵²⁾
豊田厚生病院 整形外科・リウマチ科¹⁾、豊田厚生病院 臨床検査技術科²⁾

O3-3 関節リウマチ (RA) の抗 IL6、抗 TNF- α 製剤継続投与における骨皮質、骨ビラン、骨密度に及ぼす影響

- 織部元廣
織部リウマチ科内科クリニック

O3-4 骨軟部腫瘍が疑われた関節リウマチ症例の検討

- 松田光太郎¹⁾、大作明広¹⁾、中島帆奈美¹⁾、西村大幹¹⁾、濱田哲矢¹⁾、海江田信二郎²⁾、
井田弘明²⁾、平岡弘二¹⁾
久留米大学整形外科¹⁾、久留米大学呼吸器・神経・膠原病内科²⁾

O3-5 関節リウマチ股に対する人工股関節置換術インプラント周囲骨折の危険因子は何か？

- 原 大介¹⁾、宮房玲奈^{1,2)}、櫻庭康司²⁾、津嶋秀俊^{1,3)}、赤崎幸穂¹⁾、藤原稔史¹⁾、
宮原寿明^{2,4)}、福土純一²⁾、中島康晴¹⁾
九州大学 整形外科¹⁾、九州医療センター 整形外科²⁾、済生会八幡総合病院 整形外科³⁾、
福岡みらい病院 整形外科⁴⁾

9 : 45~10 : 25

一般演題 4 関節リウマチ 2

座長：永野 修司（福岡中央病院 リウマチ膠原病内科）

橋場 弥生（社会医療法人善仁会 宮崎善仁会病院 リウマチセンター）

O4-1 2009 年から 2022 年までの RA 患者の患者背景と疾患活動性の経年的変化 -Toyohashi RA Database (TRAD) より -

○平野裕司、斎藤雄馬

豊橋市民病院 リウマチ科

O4-2 当院におけるいわゆる JAK1 選択阻害薬の使用経験

○都留智巳、洲崎みどり、中島 衡

医療法人相生会ピーエスクリニック

O4-3 当院においてフィルゴチニブを投与した関節リウマチ 22 例の検討

○赤池章吾¹⁾、大坪秀雄¹⁾、秋元正樹¹⁾、吉玉珠美^{1,2)}、重水早苗¹⁾、新川哲弘¹⁾、
赤羽宙志¹⁾、榮樂隆一¹⁾、瀬戸口啓夫¹⁾、桑畑健太郎¹⁾、砂原伸彦¹⁾、松田剛正¹⁾

鹿児島赤十字病院 リウマチ膠原病センター¹⁾、医療法人健優会 吉玉リウマチ・内科クリニック²⁾

O4-4 当院の関節リウマチ (RA) 患者におけるバリシチニブ 2mg/4mg の有効性評価

○村井優之¹⁾、今泉孝太¹⁾、橋場弥生¹⁾、久保和義¹⁾、松岡 篤²⁾、黒田 宏²⁾、
日高利彦¹⁾

社会医療法人善仁会 宮崎善仁会病院 リウマチセンター¹⁾、

社会医療法人善仁会 宮崎善仁会病院 整形外科²⁾

O4-5 関節リウマチ (RA) 患者 50 例における乾燥組換え帯状疱疹ワクチン (RZV) 接種前後の活動性評価についての考察

○今泉孝太¹⁾、村井優之¹⁾、橋場弥生¹⁾、久保和義¹⁾、松岡 篤²⁾、黒田 宏²⁾、
日高利彦¹⁾

社会医療法人善仁会 宮崎善仁会病院 リウマチセンター¹⁾、

社会医療法人善仁会 宮崎善仁会病院 整形外科²⁾

10 : 30~11 : 10

一般演題 5 SLE

座長：井上 靖（福岡赤十字病院 膠原病内科）

丸山 暁人（佐賀大学医学部附属病院 膠原病・リウマチ内科）

O5-1 SLE に合併した IgM 陽性形質細胞尿細管間質性腎炎の一例

○田中宏明¹⁾、中山田真吾¹⁾、上野匡庸¹⁾、花見健太郎¹⁾、宮川一平¹⁾、久保智史^{1,2)}、
井上嘉乃¹⁾、轟 泰幸^{1,2)}、神田友梨恵¹⁾、田中良哉¹⁾

産業医科大学 医学部 第 1 内科学講座¹⁾、産業医科大学 医学部 分子標的治療内科学講座²⁾

O5-2 Libman-Sacks 型心内膜炎による僧帽弁閉鎖不全症および肺胞出血を合併した全身性エリテマトーデスの一例

○中村真隆、石田素子、増田 徹、田中孝典、野中貴史、高濱宗一郎、中嶋恵理子、南 留美、宮村知也

国立病院機構 九州医療センター 膠原病内科・臨床研究センター

O5-3 糖尿病合併のループス腎炎に対して、SGLT2 阻害剤がタンパク尿の減少に有用だったと思われる一例

○千布 裕、才田正義、中野翔太、村上哲晋

済生会唐津病院

O5-4 当科における SLE に対するベリムマブの使用経験

○丸山暁人、小松実樹也、野田亮介、前田 翼、前崎哲弘、堺真梨子、竹山悠希子、白濱裕梨、赤星光輝、多田芳史

佐賀大学医学部附属病院 膠原病・リウマチ内科

O5-5 難治性関節症を有する SLE 患者に対しリツキシマブ投与とベリムマブ維持投与が有効であった 1 例

○吉村元樹¹⁾、藤本 翔¹⁾、神川壮太¹⁾、兒島祐希¹⁾、綾野雅宏¹⁾、木本泰孝¹⁾、三苫弘喜²⁾、小野伸之¹⁾、有信洋二郎¹⁾、新納宏昭³⁾

九州大学病院 免疫・膠原病・感染症内科¹⁾、九州大学病院別府病院 血液・免疫・代謝内科²⁾、九州大学 大学院医学研究院 医学教育学講座³⁾

11：15～11：47 一般演題 6 脊椎関節炎・その他

座長：長嶺 隆二（長嶺リウマチ・整形外科クリニック）

原 大介（九州大学整形外科）

O6-1 恥骨結合炎を来したピロリン酸カルシウム結晶沈着症の一例

○川上瑛子¹⁾、辻 創介¹⁾、鈴木貴久¹⁾、渡邊航之助²⁾、川上 純^{1,3)}

日本赤十字社長崎原爆病院リウマチ・膠原病内科¹⁾、日本赤十字社長崎原爆病院整形外科²⁾、長崎大学医歯薬総合研究科先進予防医学講座リウマチ膠原病学分野³⁾

O6-2 Crowned dens syndrome の 4 例

○内藤 敦、前川真貴子、塚本 浩

国家公務員共済組合連合会 新小倉病院 リウマチ科

O6-3 HLA-B27 陰性強直性脊椎炎の診断・治療

○赤崎幸穂、井上隆広、藤原稔史、原 大介、山田久方、中島康晴

九州大学整形外科

O6-4 当初脊椎関節炎と診断し最終的にアルカプトン尿症と判明した 1 例

○織部元廣

織部リウマチ科内科クリニック

12：10～13：10 ランチョンセミナー 2

座長：濱田 浩朗（都城医療センター）

「最新の関節リウマチ治療の動向 –コホート研究より考える治療最適化–」

演者：蛸名 耕介（大阪大学大学院 医学系研究科 整形外科）

14：00～14：56 一般演題 7 関節リウマチ 3・その他

座長：岩本 直樹（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科先進予防医学共同専攻
リウマチ・膠原病内科学分野）

宮内 俊一（宮崎大学医学部附属病院）

07-1 関節リウマチ関連間質性肺疾患の予後予測モデルの検討

○中野未来¹⁾、綾野雅宏²⁾、吉澤 滋¹⁾

国立病院機構 福岡病院 リウマチ・膠原病内科¹⁾、九州大学病院 免疫・膠原病・感染症内科²⁾

07-2 関節リウマチの経過中にクリオグロブリン血症性血管炎による肺胞出血を来した一例

○辻 知宗¹⁾、三嶋耕司¹⁾、平山龍太郎²⁾、石村大樹¹⁾、石橋伸輔¹⁾、児玉華子¹⁾、
水木伸一¹⁾

松山赤十字病院 リウマチ科¹⁾、松山赤十字病院 呼吸器内科²⁾

07-3 医原性免疫不全関連リンパ増殖性疾患が再燃し、びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫を発症した関節リウマチ

○佐々木悠¹⁾、岩尾浩昭¹⁾、工藤理紗¹⁾、木村賢俊¹⁾、力武雄幹¹⁾、相澤彩子¹⁾、仮屋裕美¹⁾、
川口 剛¹⁾、松田基弘¹⁾、宮内俊一¹⁾、高城一郎¹⁾、梅北邦彦¹⁾、宮崎泰可¹⁾、大栗伸行²⁾、
盛口清香²⁾

宮崎大学医学部内科学講座呼吸器・膠原病・感染症・脳神経内科学分野¹⁾、
宮崎大学医学部病理学講座構造機能病態学分野²⁾

07-4 当院における MTX-LPD 患者の臨床的特徴

○道辻 徹¹⁾、井手裕之¹⁾、高谷亜由子¹⁾、岩本直樹^{1,2)}、荒牧俊幸¹⁾、寺田 馨¹⁾、
植木幸孝¹⁾、江口勝美¹⁾、川上 純²⁾

佐世保中央病院 リウマチ膠原病センター¹⁾、
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 先進予防医学共同専攻 リウマチ膠原病内科学²⁾

07-5 HTLV-1 陽性全身性強皮症に合併した角化型疥癬の一例

○和田明香里¹⁾、岩尾浩昭²⁾、佐々木悠²⁾、工藤理紗²⁾、木村賢俊²⁾、相澤彩子²⁾、仮屋裕美²⁾、
川口 剛²⁾、松田基弘³⁾、宮内俊一²⁾、高城一郎²⁾、梅北邦彦²⁾、宮崎泰可²⁾、成田幸代³⁾

宮崎大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター¹⁾、
宮崎大学医学部内科学講座 呼吸器・膠原病・感染症・脳神経内科学分野²⁾、
宮崎大学医学部附属病院 皮膚科³⁾

**O7-6 HTLV- 1 関連脊髄症との鑑別に苦慮した横断性脊髄炎合併シェーグレン症候群の
1 例**

○野中貴史、中村真隆、田中孝典、増田 徹、石田素子、高濱宗一郎、中嶋恵理子、
南 留美、宮村知也
九州医療センター

**O7-7 ヒト T 細胞白血病ウイルス 1 型 (HTLV-1) 陽性膠原病患者における T-SPOT.
TB 判定不能の要因に関する検討**

○木村賢俊、佐々木悠、工藤理紗、力武雄幹、岩尾千紘、岩尾浩昭、力武真央、相澤彩子、
仮屋裕美、川口 剛、松田基弘、宮内俊一、梅北邦彦
宮崎大学医学部附属病院膠原病内科

15 : 10~15 : 50 アフタヌーンセミナー 2

座長：宮川 一平 (産業医科大学医学部 第 1 内科学講座)

「乾癬性関節炎診療における IL-17 阻害の実効性」

演者：柱本 照 (神戸大学大学院 保健学研究科 臨床免疫学)

17 : 10~18 : 10 イブニングセミナー 2

座長：加来 信広 (大分大学医学部整形外科教室)

**「整形外科から見た RA 治療 ―古くて新しい薬アセトアミノフェ
ンから最新の外科的治療まで―」**

演者：猪狩 勝則 (東京女子医科大学 整形外科 リウマチ性疾患先進的集学
医療寄附研究部門)

第4会場（4F 大会議室）

12：10～13：10 ランチョンセミナー 3

座長：押川 英仁（熊本赤十字病院 リウマチ・膠原病内科）

「自己注射指導と Shared Decision Making」

演者：洲崎 みどり（医療法人相生会 ピーエスクリニック）

「関節リウマチ治療における TNF 阻害の意義」

演者：新納 宏昭（九州大学 大学院医学研究院 医学教育学講座）

15：10～15：50 アフタヌーンセミナー 3

座長：甲斐 睦章（かいクリニック）

「TNF 阻害薬による関節リウマチの治療 ―寛解導入療法と寛解維持療法を区別する―」

演者：押領司 健介（六本松リウマチ膠原病クリニック）

17：10～18：10 イブニングセミナー 3

座長：吉澤 誠司（国家公務員共済組合連合会 浜の町病院）

「超高齢社会における JAK の意義と JAK 阻害薬の位置づけ」

演者：久保 智史（産業医科大学医学部 分子標的治療内科学講座）

第2日目 3月3日(日)

第1会場(1F オルブライトホール)

9:40~10:30

主題Ⅰ-2 ライフイベントを見据えた治療戦略

座長：潮平 芳樹(新健幸クリニック)

古賀 智裕(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科先進予防医学共同専攻
リウマチ・膠原病内科学分野)

S1-2-1 高齢化社会における必須の取り組み～安全性と有効性の両立を目指す治療

○園本格士朗^{1,2)}、宮田寛子²⁾、山口絢子²⁾、河邊明男²⁾、中山田真吾²⁾、田中良哉²⁾
産業医科大学産業保健学部看護学科成人・老年看護学¹⁾、産業医科大学医学部第1内科学²⁾

S1-2-2 演題取り下げ

S1-2-3 当院の JAK 阻害薬にて治療中の高齢関節リウマチ患者の評価

○橋場弥生¹⁾、今泉孝太¹⁾、村井優之¹⁾、久保和義¹⁾、松岡 篤²⁾、黒田 宏²⁾、
日高利彦¹⁾
善仁会 宮崎善仁会病院 リウマチセンター¹⁾、善仁会 宮崎善仁会病院 整形外科²⁾

S1-2-4 当院のライフステージに応じた関節リウマチ治療について ～後期高齢者での治療 検討～

○高岡宏和¹⁾、宮村智裕²⁾
くまもと森都総合病院リウマチ膠原病内科¹⁾、くまもと森都総合病院総合診療科²⁾

S1-2-5 肥満症による腰痛や膝関節痛を合併した RA の患者の減量 SGLT-2 阻害薬と GLP-1 受容体作動薬の併用治療について

○潮平芳樹、小祿雅人
新健幸クリニック

10 : 35~11 : 15 主題Ⅱ -3 膠原病リウマチ性疾患の精密医療の実現

座長：久保 智史（産業医科大学 医学部 分子標的治療内科学講座）

荒牧 俊幸（社会医療法人財団 白十字会 佐世保中央病院 リウマチ・
膠原病センター）

S2-3-1 気象条件は関節リウマチ患者の関節超音波所見に寄与する

○梅田雅孝¹⁾、遠藤友志郎¹⁾、道辻 徹^{1,2)}、西野文子¹⁾、川尻慎也¹⁾、森本心平³⁾、
坪井雅彦⁴⁾、松岡直樹⁴⁾、藤川敬太⁵⁾、溝上明成⁵⁾、有信洋二郎⁶⁾、都留智巳⁷⁾、
高岡宏和⁸⁾、吉玉珠美⁹⁾、浅野智之¹⁰⁾、石崎 淳¹¹⁾、川上 純¹⁾

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科先進予防医学共同専攻リウマチ・膠原病内科¹⁾、
佐世保中央病院²⁾、長崎大学病院臨床研究センター³⁾、ながさき内科・リウマチ科病院⁴⁾、
諫早総合病院⁵⁾、九州大学病院免疫・膠原病・感染症内科⁶⁾、ピーエスクリニック⁷⁾、
くまもと森都総合病院⁸⁾、吉玉リウマチ・内科クリニック⁹⁾、
福島県立医科大学リウマチ膠原病内科学講座¹⁰⁾、愛媛大学医学部附属病院第一内科¹¹⁾

S2-3-2 乾癬性関節炎における生物学的製剤を用いた precision medicine

○宮川一平¹⁾、中山田真吾¹⁾、上野匡庸¹⁾、久保智史^{1,2)}、轟 泰幸^{1,2)}、佐藤友梨恵¹⁾、
井上嘉乃¹⁾、花見健太郎¹⁾、田中良哉¹⁾

産業医科大学医学部第1内科学講座¹⁾、産業医科大学医学部分子標的治療内科学講座²⁾

S2-3-3 トシリズマブ効果不十分中止後の RA 治療

○荒牧俊幸¹⁾、井手裕之¹⁾、道辻 徹¹⁾、高谷亜由子¹⁾、寺田 馨¹⁾、岩本直樹²⁾、
江口勝美¹⁾、植木幸孝¹⁾、川上 純²⁾

社会医療法人財団 白十字会 佐世保中央病院 リウマチ・膠原病センター¹⁾、
長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 先進予防医学共同専攻²⁾

S2-3-4 急速進行性の経過をとらず診断が遅れた slow-progression MPA の一例

○岩村成路、上野雄貴、田村恭久

JCHO 九州病院腎臓内科

第2会場 (4F ギャラリー 1)

8:30~9:30

モーニングセミナー 1

座長：潮平 芳樹 (新健幸クリニック)

「D2TRA にさせないフェーズ I の治療戦略 ~実臨床での MTX 皮下注製剤の使い方~」

演者：金崎 克也 (永田整形外科病院)

9:40~10:30

主題Ⅲ 患者さんの将来を見据えた関節温存手術とこれからの展望

座長：首藤 敏秀 (千代田病院 リウマチ科・整形外科)

濱田 浩朗 (独立行政法人国立病院機構 都城医療センター)

S3-1 Larsen 分類が中等症以上のリウマチ前足部変形に対する関節温存手術と MTP 関節固定術の比較

○藤原稔史、坂井崇一郎、原 大介、山口亮介、赤崎幸穂、中島康晴
九州大学整形外科

S3-2 関節温存足趾形成術を行い治療に難渋した超高齢リウマチ症例から考える手術の適応とタイミング

○首藤敏秀¹⁾、野口昌彦²⁾、樋口誠二¹⁾、鈴木周一¹⁾
千代田病院 リウマチ科・整形外科¹⁾、東京女子医大 整形外科²⁾

S3-3 RA 足関節における下位脛骨骨切り術の経験

○福土純一、木村 敦、緒方亜紀、田丸哲弥、原 正光、戸次大史、櫻庭康司
九州医療センター 整形外科・リウマチ科

S3-4 関節リウマチにおける cheilectomy の治療経験

○濱田浩朗¹⁾、吉川教恵¹⁾、山元楓子¹⁾、税所幸一郎²⁾
独立行政法人国立病院機構 都城医療センター¹⁾、谷村病院²⁾

S3-5 上方アプローチによる上腕人工骨頭置換術とリバース型人工肩関節全置換術 (case series)

○加茂健太、城戸秀彦、原口明久、吉本将和、佐々木良、田中秀道
山口赤十字病院 整形外科

10 : 40~11 : 20 一般演題 8 血管炎

座長：吉澤 滋（国立病院機構福岡病院リウマチ科）

園本 格士朗（産業医科大学産業保健学部看護学科成人・老年看護学）

O8-1 SARS-CoV-2 ワクチン 7 回目接種後、血小板減少と皮膚血管炎を契機に悪性リンパ腫の診断に至った 1 例

○森 民生¹⁾、和泉泰衛¹⁾、塩塚高史¹⁾、安田 淳¹⁾、赤城 翠¹⁾、岡田寛丈²⁾、三浦史郎³⁾、今泉芳孝⁴⁾、岩永 希²⁾

国立病院機構長崎医療センター 総合診療科・総合内科¹⁾、

国立病院機構長崎医療センター リウマチ科²⁾、国立病院機構長崎医療センター 病理診断科³⁾、

国立病院機構長崎医療センター 血液内科⁴⁾

O8-2 抗糸球体基底膜腎炎の寛解維持中に顕微鏡的多発血管炎 (MPA) を発症した一例

○篠島正幸¹⁾、中山田真吾¹⁾、上野匡庸¹⁾、花見健太郎¹⁾、宮川一平¹⁾、久保智史^{1,2)}、井上嘉乃¹⁾、轟 泰幸^{1,2)}、神田友梨恵¹⁾、田中良哉¹⁾

産業医科大学 医学部 第 1 内科学講座¹⁾、産業医科大学 医学部 分子標的内科科学講座²⁾

O8-3 ANCA 関連血管炎に大動脈壁肥厚を認めた一例

○今田真亜子、坂田康明、斎藤禎晃、堀田幸里、水橋由美子、宮川英子、岩倉未香子、平田真哉、安永純一郎

熊本大学病院膠原病内科

O8-4 心臓を有する好酸球性多発血管炎性肉芽腫症 (EGPA) 患者における心機能の経時的推移の解析

○吉村元樹¹⁾、綾野雅宏¹⁾、神川壮太¹⁾、兒島祐希¹⁾、藤本 翔¹⁾、木本泰孝¹⁾、三苫弘喜²⁾、小野伸之¹⁾、有信洋二郎¹⁾、新納宏昭³⁾

九州大学病院 免疫・膠原病・感染症内科¹⁾、九州大学病院別府病院 血液・免疫・代謝内科²⁾、

九州大学 大学院医学研究院 医学教育学講座³⁾

O8-5 両側性多発脳梗塞で発症した好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の一例

○齋藤智晴、田中 淳、井上 靖

福岡赤十字病院

12 : 00~13 : 00 ランチョンセミナー 4

座長：小禄 雅人（新健幸クリニック）

内野 愛弓（飯塚病院 膠原病・リウマチ内科）

「Bio/JAKi 時代の 20 年を振り返る～ Phase2/3 におけるバリシチニブ投与の最適化～」

演者：尾本 篤志（京都第一赤十字病院 総合内科）

「JAK 阻害剤の免疫学的特性から治療選択を考える」

演者：三苫 弘喜（九州大学病院別府病院 免疫・血液・代謝内科）

第3会場 (4F ギャラリー 2)

8:30~9:30

モーニングセミナー 2

座長：日高 利彦（宮崎善仁会病院 リウマチセンター）

「強皮症を含む膠原病と間質性肺疾患：診断と治療の新視点」

演者：川人 豊（京都府立医科大学大学院医学研究科 免疫内科学）

「SSc-ILD の予後予測と治療～当科の治療成績と抗線維化薬の使用経験から～」

演者：川口 剛（宮崎大学医学部 内科学講座 呼吸器・膠原病・感染症・脳神経内科学分野）

9:40~10:20

一般演題 9 関節リウマチ 4

座長：吉玉 珠美（吉玉リウマチ・内科クリニック）

名和田 雅夫（戸畑総合病院リウマチ・膠原病内科）

09-1 多剤生物学的製剤・JAK 阻害剤抵抗性の関節リウマチにオゾラリズマブが奏功した一例

○高月健作、上田尚靖、田中弦一、眞柴晃一
県立宮崎病院 内科

09-2 当院での RA 患者に対するオゾラリズマブの治療経験

○甲斐睦章
医療法人けいあい かいクリニック

09-3 メトトレキサート非併用症例におけるオゾラリズマブの有用性の検討

○吉玉珠美¹⁾、赤池章吾^{1,2)}、海江田智絵^{1,2)}
吉玉リウマチ・内科クリニック¹⁾、鹿児島赤十字病院²⁾

09-4 周術期にオゾラリズマブを休薬し整形外科手術を施行した 1 例

○船元太郎、比嘉 聖、帖佐悦男
宮崎大学整形外科

09-5 Rheumatoid vasculitis と壊疽性膿皮症を合併した悪性関節リウマチに Ozoralizumab が奏功した 1 例

○野原悠日¹⁾、宮崎佑介¹⁾、中山田真吾¹⁾、花見健太郎¹⁾、福與俊介¹⁾、久保智史¹⁾、
宮川一平¹⁾、井上嘉乃¹⁾、轟 泰幸¹⁾、神田友梨恵¹⁾、上野匡庸¹⁾、次田奈央¹⁾、
島尻正平²⁾、田中良哉¹⁾
産業医科大学第 1 内科学講座¹⁾、産業医科大学第 2 病理学講座²⁾

10：25～11：13 一般演題 10 全身性炎症疾患・その他

座長：井田 弘明（久留米大学医学部 呼吸器・神経・膠原病内科）

上田 尚靖（県立宮崎病院 リウマチ膠原病内科）

O10-1 HLH2004 プロトコールおよびトシリズマブ投与で救命したマクロファージ活性化症候群合併成人スチル病の一例

○山内雄介、才木智尋、佐川文彬、日浦惇貴、内野愛弓

株式会社麻生飯塚病院 膠原病・リウマチ内科

O10-2 側頭葉膠芽腫の治療中に成人スティル病を発症した一例

○神川壮太¹⁾、児島祐希¹⁾、吉村元樹¹⁾、藤本 翔¹⁾、綾野雅宏¹⁾、木本泰孝¹⁾、三苫弘喜²⁾、小野伸之¹⁾、有信洋二郎¹⁾、新納宏昭³⁾

九州大学病院 免疫・膠原病・感染症内科¹⁾、九州大学別府病院 内科²⁾、九州大学大学院医学研究院 医学教育学講座³⁾

O10-3 骨髄およびリンパ節に EBER 陽性リンパ球を認めた TAFRO 症候群の一部検例

○次田奈央¹⁾、中山田真吾¹⁾、宮川一平¹⁾、花見健太郎¹⁾、久保智史^{1,2)}、轟 泰幸^{1,2)}、神田友梨恵¹⁾、井上嘉乃¹⁾、上野匡庸¹⁾、田中良哉¹⁾

産業医科大学医学部第 1 内科学講座¹⁾、産業医科大学医学部分子標的治療内科学講座²⁾

O10-4 膠原病に伴う線維筋痛症の臨床的検討

○塚田敏昭¹⁾、宮崎洋一²⁾

愛野記念病院 リウマチ科¹⁾、愛野記念病院 整形外科²⁾

O10-5 当院における自己炎症性疾患患者の検討

○井田弘明¹⁾、日高由紀子¹⁾、海江田信二郎¹⁾、田中征治²⁾、西小森隆太²⁾

久留米大学医学部 呼吸器・神経・膠原病内科¹⁾、久留米大学医学部 小児科²⁾

O10-6 当科で経験した Pachydermodactyly の 2 例

○溝口ゆかり^{1,2)}、尾形善康²⁾、松尾宗明²⁾

佐賀大学医学部附属地域医療科学教育研究センター¹⁾、佐賀大学医学部附属病院小児科²⁾

12：00～13：00 ランチョンセミナー 5

座長：石井 宏治（大分赤十字病院）

「EULAR Recommendations 2023 を SLE の実臨床にどう反映させるか？～ B 細胞を標的とした SLE 治療戦略～」

演者：古賀 智裕（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科先進予防医学共同専攻 リウマチ・膠原病内科学分野）

第4会場（4F 大会議室）

8：30～9：30

モーニングセミナー 3

座長：梅北 邦彦（宮崎大学医学部内科学講座 呼吸器・膠原病・感染症・脳神経内科学分野）

「I型IFN阻害が適したSLE患者像を考える」

演者：前島 圭佑（医療法人慈恵会 西田病院 リウマチ・膠原病内科）

9：40～10：40

スポンサードセミナー

座長：都留 智巳（医療法人相生会 ピーエスクリニック）

「RA病態におけるIL-6阻害の意義を考える」

演者：新納 宏昭（九州大学 大学院医学研究院 医学教育学講座）

12：00～13：00

ランチョンセミナー 6

座長：大坪 秀雄（鹿児島赤十字病院 リウマチ科）

「自己抗体と合併症を踏まえたDifficult to treat (D2T) RAの個別化治療は可能か？」

演者：坪井 洋人（筑波大学医学医療系 膠原病リウマチアレルギー内科学）